



こんにちは 日本共産党市議会議員
山口和男 です

連絡先 自宅 〒193-0841 裏高尾町518
Tel 666-5801 fax 664-1061

発行 日本共産党八王子市議団
連絡先 八王子市元本郷町3-24-1
控室 TEL.620-7317 FAX.626-3398
党事務所 TEL.642-6344 FAX.646-8055
ホームページ http://www.cpi-media.jp/hachioji



八王子市議会議員
山口和男

連絡先
裏高尾町518
TEL.666-5801
FAX.664-1061

お気軽にご相談を
お寄せください。

15年間の努力がついに実りました
旧農薬跡地(並木町)450坪が
無償で公園として地域に開放



4月24日、岡部副市長や町会長も参加して今後の整備について意見交換

これは、今から約15年前、平成3年6月に「日本特殊農薬跡地の公有化を求め

「提出され、」地域住民が活用できるような市会や自治会のみならず、横山地域の町

二万三千人の署名が力に

取り組んできました。その後、市の担当者とも相談して、世界的な製薬会社であるドイツのバイエルン社が土地を所有していること、



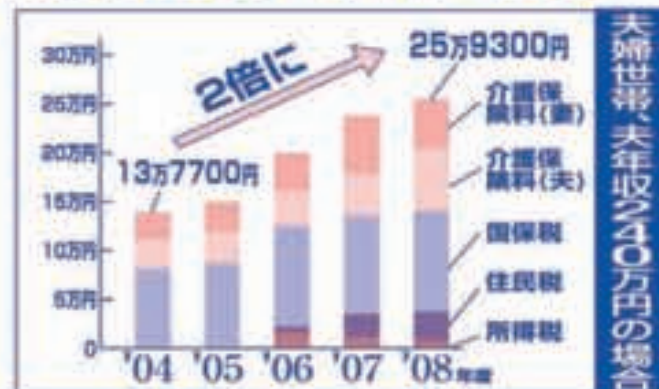
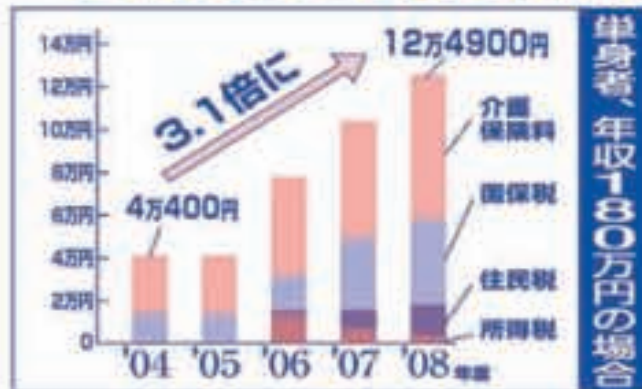
的に社会還元の一環として2941㎡(公園用地1471㎡、道路用地1470㎡)が寄付されること

5、6月の無料法律相談
5月24日(水) 午後7時~9時
6月1日(木) 午後1時~3時



長房市民センターの端午まつりに、5月3日、清水ひで子都議と一緒に参加しました。

雪だるま式の高齢者負担増 ('04~'08)



2月28日から3月29日まで第1回定例市議会が行なわれ、2006年度予算案などが審議されました。

庶民大増税が高齢者を直撃
負担の軽減こそ自治体のしごと



小泉内閣の税制改悪で、老年者控除の廃止などが行なわれ、65歳以上の高齢者に大増税が押し寄せま

市は、こうした負担増に対し、「国において激変緩和措置がとられている」と

れる「障害者控除認定制度」を国税庁のパンフレットの記述や他の自治体の例も紹介して実現を迫りました。

八王子駅南口再開発

公費投入172億円も

それなのに

市民のくらしに増税と負担増を押しつける一方で、八王子駅南口再開発事業には、国・都・市あわせて今後172億円もの公費が

投入額をたいしたことはない」と言っていました。八王子駅南口再開発ビル内に設置する計画についても、市の当初案

に対し、再開準備組合から「もっと広い面積に」と言われてワンフロア分を市が取得する方向になったことが明らかになり、事業推進のために公費の投入が無原則に大きくなっているのではないかと追及しました。



八王子駅南口再開発ビル完成予想図(市広報より)